

Form 5

平成 22年 11月19日

サイエンス・ダイアログ事業 実施報告書

1. 参加機関(学校名)・担当者: 影森 徹
2. 参加研究者: Won Shahidur M. RAHMAN
3. 実施日時: 平成 22年 11月 13日 (土) 13:30~16:00
4. 参加生徒: 2年生11人
備考: 高崎高校5人、高崎女子高校3人、早稲田本庄高等学院3名
5. 講演題目: (英文)
(和文)
6. 講演概要: 骨導音声を用いての周囲の雑音の解消と、その有用性。
7. 使用言語: 英語
8. 講演形式:
 - (1) 講演時間 70分 ディスカッション・質疑応答時間 70分
 - (2) 講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、プレ実験など)
プロジェクター使用による講演
 - (3) 通訳 (例: 受入研究者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)
大学院生によるサポート
- 協力者 職・氏名
大学院生 アタヌ・サーハ
- (4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)
講師より送付された、キーワードおよび講演の概略の英文
9. 支給経費: 交通費 宿泊費 謝金
10. その他特筆すべき事項: